



令和4年度 大川小中学校グランドデザイン



【学校教育目標】 共に高め合い たくましく伸びる子ども
 《重点目標》 考え 判断し 行動する

育みたい
資質・能力

主体性の育成



主体的な「生き方」の育成

- 一人一人の活躍の場を設定し、自主的な活動を促進
- 交流学習やリモート学習、体験活動等を活用して様々な人と関わる機会の設定
- 母校への誇りと仲間との一体感を育む
異学年交流の充実

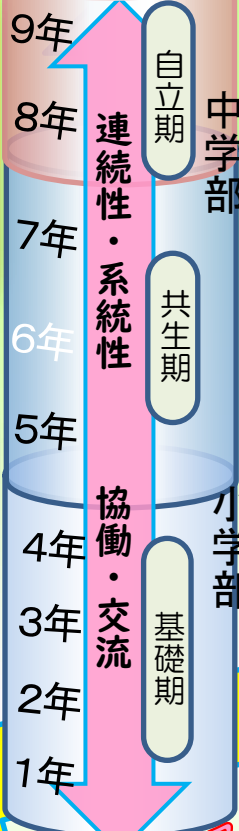
確かな「学力」の育成

- スーパー個別最適学習による基礎基本の定着と、実態を活かした授業形態・授業内容の工夫
- 子どもの問いをもとにして子どもに委ねる探究学習の実践
- ICTを文房具として使用した子どもの力を引き出す授業づくり
- 小中相互乗り入れ授業による9年間の系統的な学習指導の充実

大川ならではの

ふるさと「大川を愛する心」の育成

- 大川地区全体を学びの場とした「おかわ学」の実践
- 探究的な学びで9年間をつなぐ体験活動の実践
- 教育計画を地域と共に考え、地域の教育力を生かす「学校運営協議会」との連携協力



だからこそその教育

ふかめよう

3ステージサイクル

達成感の積み重ね
つなげよう

たての接続
つくるよう

学校・保護者

横の連携

地域

コミュニティ・スクール（学校運営協議会）
 〈連携推進部・支援推進部・学習推進部〉

【学校経営の基盤】

「整理する」「支援する」
「楽しい活動」

- (1) 子どもの命と人権を守る安心・安全な学校
- (2) 子どもの実態、保護者・地域の願い、職員の思いを大切にする学校
- (3) 授業を学校経営の柱に据える学校
- (4) 日常活動を大切にしつつ、危機管理を迅速かつ的確に行う学校
- (5) コミュニティ・スクールとして小中一貫教育を発展させる学校

